

西原村水道管路台帳システム構築業務委託
評価要領

西原村水道課

令和8年6月19日修正

この要領は、本業務の優先交渉権者を選定する評価の実施について必要な事項を定めるものである。

1 評価手順

選定委員会の委員は企画提案書等並びにプレゼンテーション及びヒアリングの内容に対して別表の評価の視点を基に各評価項目を評価し、当該評価に基づき以下により配点を行い、別表で定めるところにより計算した委員の評価点の総合計（以下「総合点数」という。）で最も高い点数を得た者から順位を付けるものとする。

(1) 別表評価項目について

採点表（1次審査及び2次審査）

評 価		得 点
A	特に優れている。	当該審査項目の配点×100%
B	優れている。	当該審査項目の配点×75%
C	一定の評価ができています。	当該審査項目の配点×50%
D	やや劣っている。	当該審査項目の配点×25%
E	不可	当該審査項目の配点×0%

得点は小数点以下四捨五入する。

(2) 見積額の項目について

最も安価な見積額を提示した提案者の見積額を各提案者の見積額で除した後、配点を乗じて算出（小数点以下四捨五入）する。

2 その他

(1) 総合点の最も高い者を優先交渉権者とする。

(2) 同点の提案者が複数となった場合、選定委員会の投票により順位付けを行う。

(3) 1次審査は190点満点、2次審査は60点満点の合計250点満点で評価する。

1.1 次選考

企画提案書の評価基準

	評価項目		評価ポイント	配点	
業務 実施 面	企業の評価	企業の資格	・情報セキュリティマネジメントシステム又はプライバシーマークの取得しているか。	5	50
			・上記以外で本業務内容に沿った企業資格を取得しているか。	5	
		企業の実績	・上水道管路台帳システムの構築実績があるか。（再構築の実績含む）	10	
		技術者の実績 及び 照査技術者の 資格	・管理技術者は上水道管路台帳システムの構築実績があるか。（再構築の実績含む）	10	
			・照査技術者は上水道管路台帳システムの構築実績があるか。（再構築の実績含む）	10	
			・管理・照査技術者が資格を有しているか。	10	
機能要件	システム機能	・本業務で要求するシステム機能を有しているか別紙機能要件一覧表で評価する。	5	75	
企画提案の 評価	業務実施方 針・システム 構築	・提案内容が、仕様書の内容を満たし、本村のニーズに整合しているか。また、効果的、効率的であるか。	15		
		・将来性を見据えたシステムを提案しているか。			
	業務実施体制	・業務に見合った適正な人員配置を行っているか。	5		
	業務工程	・適切な工程管理を行っているか。	5		
	システムデー タ更新	・適切に更新を行い、データを反映するための提案がなされているか。	15		
	システム運用 保守	・適切な保守体制及び保守計画を提案しているか。また、問合せ対応について迅速に対応できる体制を提案しているか。	5		
システムデー タ更新及びシ ステム運用保 守	・5年間のシステムデータ更新費及びシステム保守費の総額を提案すること。	25			

	評価項目		評価ポイント	配点	
業務 実 施 面	企画書の評価	課題解決企画力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行システムからの移行に関する課題への対応で、具体的な記載があるか。 ・ 統合型 GIS システムについて分かりやすく説明されていたか。 ・ 仕様書に記載していない機能を搭載することで職員の業務改善を図る提案がなされているか。 	20	20
	見積り額	見積り額の妥当性	・ 今回のシステム構築及びデータ更新費の提案額の妥当性について	45	45
	プレゼンテーションの評価	説明力・コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案企画書を基に説明されているか。 ・ 説明がわかりやすく、かつ論理的で納得できる内容であるか。 ・ 業務担当者との議論、意思疎通が容易であるか。 	10	60
		知識力	・ 質問に対する応答が的確かつ迅速であるか	10	
	企業の質の評価	取り組み姿勢	・ 積極的に取り組む姿勢や努力・熱意を感じられるか	5	
	総合評価	業務実施方針・システム構築	・ 1次選考の提案内容が十分に説明できているか。	10	
		システムデータ更新	・ 具体的なデータ更新の説明ができているか	5	
		課題解決企画力	・ 1次選考の提案内容が十分に説明できているか。	20	
合 計				250	